

活躍に期待します!

暮らし・健康を守る実績を生かして

長年にわたり市議員として市民の暮らし健康を守るために活動してこられた実績があります。この実績を生かして私達の声を議会に届けてくれる信頼できる方です。



本荘・平和クリニック院長 牟田善雄

非核・平和の運動の先頭に

今年には被爆70年。戦争する国への暴走を止め、核兵器のない世界へ自治体ぐるみの運動が求められています。その先頭に立つ上野さんは市議会になくはない人です。



熊本原水協理事長 中島絹子 (神水在住)

住民の立場で、その声を届ける人

上野みえこさんを応援します。市議会では4期16年、住民が主人公の立場に立って、市民の声を一貫して届けてきました。今回は5期目に挑戦、ともに頑張りましょう。



春竹校区自治連合会最高顧問 西本正信

住民に寄り添う上野みえこさんを 私たちも応援しています

- 甲斐健彦 (税理士・九品寺在住)
- 長濱 文 (沖縄戦の語り部・保田窪在住)
- 橋田昌子 (被爆者・黒髪在住)
- 宮田喜代志 (明篤館館長・内坪井町)
- 畠田ミツ子 (元高校教師・出水在住)
- 江藤圭子 (友人・黒髪在住)

弱者へのまなざしは試されずみ

子どもからお年寄りまで社会的弱者に寄り添うまなざしは試されずみ。上野みえこさんの行動に期待します。

たんぽぽ法律事務所長・弁護士 寺内大介



憲法の生きる社会へ

憲法9条・25条を実現する社会を目指して、平和の取り組みや暮らしを守る活動。安心して暮らせる街づくりを政治と医療の場でともに歩みましょう。

玉名高校29回卒・医師 積 豪英



少人数学級拡充と私学助成拡大に全力

少人数学級の実現と私学助成拡充運動の中で、見識の深さと情熱、行動力の上野さんと知り合いました。更なる活躍を期待しています。

熊本大学名誉教授 海老原 遥



7人が力を合わせ、
県政、市政を動かします

県議2議席、市議5議席の実現を!

県 議		市 議				
中央区・東区・北区	南区・西区	北区	中央区	東区	南区	西区
山本のぶひろ	ますだ牧子	やまべひろし	上野みえこ	なすまどか	ひろせゆみ	森しげのぶ

バツグンの論戦力で市政を正す

上野 みえこ

熊本市議会議員

中央区で5期目に挑戦!



市政のムダやゆがみは絶対に許しません!

4期16年、市政のムダを徹底してただし、国民健康保険・介護・子育て・教育の充実など、市民要求実現の立場で精一杯頑張ってきました。

4人の子育て、「いのちと平和」が私の原点

4人の子どもの育て胸に刻んできたこと、「子どもたちが生きる社会は、いのちが大切にされ、平和であってほしい」、これが私の原点です。

市民の立場でスジをとおり、いのち・暮らしを守ります

プロフィール

1958年荒尾市生まれ/玉名高校、銀杏学園短大(現・熊本保健科学大学)卒。臨床検査技師。熊本子ども劇場事務局長などを経て党市議団事務局長、市議4期、婦人会長、校区社協副会長/家族、夫、夫の母、長男夫婦と孫の6人家族/趣味:山歩き、茶道(表千家)

ブログ更新中「上野みえこの庭」

熊本民報

2015年
3月号外

発行●熊本民報社
〒860-0041 熊本市中央区細工町2-32 TEL096-322-2700
日本共産党熊本県委員会の政策と見解を紹介します。

日本共産党

市政のムダをただし、住民要求実現の先頭に立って奮闘!

議会での発言「ナンバー1」 熊本市議会になくてはならない議席

切実な願いに応えて16年

国民健康保険料の引き下げ、介護保険の負担軽減、子ども医療費無料化対象年齢引き上げ等を一貫して求めてきました。子ども医療費無料化は、4年前に就学前から小学3年まで引き上げられました。小中学校普通教室へのエアコン設置も繰り返し要求し、新市長のもと設置方針が出されました。

ムダをただして16年

駅前東A地区再開発211億円、花畑町再開発164億円、桜町再開発へのMICE整備440億円など、市政の大型ハコモノ建設の問題点を市議会で繰り返し厳しく追及し、市政のムダをただしてきました。

身近な相談相手として16年

貧困やDV、ひとり親家庭の問題など、さまざまな相談を丁寧に聞き、市と交渉、当事者の立場にたって解決してきました。住まいの確保や生活の保障はもちろん、相談者の気持ちをしっかり受け止め、一緒に考えるよりよき相談相手として必要な存在です。

税や国民健康保険料の滞納・差し押さえ問題でも、粘り強く市と話し合い、適切な納付相談を行ってきました。

地域の声あれば、現場に駆けつけ要求実現

生活道路の改善

地域の要求を聞いて、土木センターと交渉、生活道路の整備を実施。



カーブミラー設置

通学路や生活道路へのカーブミラー設置。



大型店出店で住民要求を反映

大江地区への大型店出店では、県市・事業主へ繰り返し交渉と申し入れを行い、開店時間を遅らせるなど、渋滞や地域の安全対策を実現しました。



粘り強さと行動力
国会へも足を運んで問題解決



(2014年5月厚生労働省と交渉する上野みえこ議員)

実現に向け、引き続き頑張ります

MICE整備450億円をやめて財源を確保 緊急で切実な願いを実現します

- 市民病院の建設凍結をやめて、計画通り建設をすすめます
- 国民健康保険と介護保険料・利用料の軽減 特別養護老人ホーム増設
- 子ども医療費無料化を中学校3年生まで速やかに実施 待機児童解消のための保育所整備
- 少人数学級の推進、小中学校全教室にエアコン設置
- 給付型奨学金の実施
- 地元中小零細事業所を支援し雇用を増やす
- 住宅店舗リフォーム助成制度の実施



「いのちと平和」教えてくれた母、市議会でもっと頑張っ!

どんな人も笑顔でいることが大切。そんなことを小学生の頃、母から言われました。私は、始めはただ笑っていればいいのだと思っていました。しかし、ある時、母はただ笑っているだけではいけないのだと気づいたのです。私が見る度に、色んな方に笑顔で挨拶をし、また家でも笑顔で明るさを与えてくれました。

もちろん笑顔で寛容なだけでなく、人として筋が通らないことには厳しい母です。

4人の子どもの母として、また時には働く女性として頑張る母の姿を見て育ってきました。その姿は、いつも意志と力がみなぎっていました。

私は、世界中から貧困がなくなること、平和な社会になることを願って、大学の国際科で学ぶ道を選びました。貧困や差別のない、平和な世の中の大切さを教えてくれたのも母です。

そんな母に、よりよい熊本市になる仕事をもっと頑張っしてほしいと思います。孫やめ家族みんなで応援しています。

次女・結佳

